

市民へは増税、大企業・資産家は減税

定率減税廃止で増税に

六月、市民税・県民税の納付通知書が各ご家庭に送られてきます。政府の「税源移譲」にともない、所得税は一月から減額されていますが、住民税は今月から増税となります。

政府や和歌山市は「税額は変わらない」と宣伝していますが、定率減税が廃止されたため、多額の住民税となります。

一方、定率減税と同時に実施された大企業の法人税や資産家減税はそのまま継続されています。

定率減税廃止は公明党が提唱

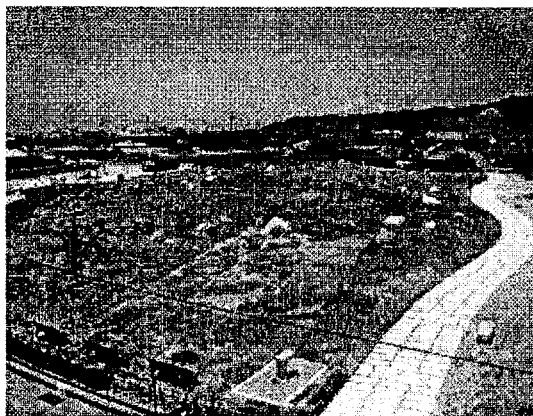
「定率減税」は景気浮上のため恒久減税として実地されてきました。公明党が「年金財源確保のため」として廃止を提唱し実施されました。木本地区の六十六歳の方は「年金はごまかさず、税金は上がる。弱者イジメの政治は許せない」と話しています。

車駕之古址古墳完成する

木ノ本地区の「車駕之古址古墳公園」が完成し、近く一般開放されます。当初の「公園計画」では、前方後円墳の形跡が一目でわかるよう土盛りし、葦石を重ねた古墳公園となっていました。予算が途中で削られ、点石を置きその形を留めるものとなってしまいました。

車駕之古址古墳からは日本で唯一、「金製・勾玉」が発見されています。公園化整備は地区住民の皆さんや文化財保存関係者から「公園化を！」との要請を受け、私は二〇〇〇年・九月議会で「雨ざらしとなつていて。貴重な文化財保護のため、公園化を！」と要請し、実現されたものです。

地域の方たちに、また子供たちに生まれた郷土の「歴史勉強」の場として親しまれる公園であって欲しい、と願っています。



完成した車駕之古址古墳公園



日本共産党
県くらし福祉対策委員長
国重秀明
軽装の真の心

国会のニュースを見ていると閣僚の服装は、軽装になっていきます。沖縄の「かりゆしウェア」のようです。「かりゆし」とは「縁起のよいこと」という意味だそうです。自民党幹事長は「美しい国にしてゆく。その象徴の服装こそある」と語ったとか。沖縄県名護市に計画されている米軍基地の「事前調査」を政府は自衛艦まで動員して強行したばかりです。いっその基地強化を沖縄県民に押しつけようとする政府には「かりゆしウェア」は似つかわない、と感じました。

日本共産党和歌山市議会議員

渡辺忠広ニュース

2007年 6月 No 6

自宅 和歌山市木ノ本71-54

電話 073-452-5732

Mail watanabe@naxtnet.or.jp

市議団・電話 073-435-1113

日本共産党 生活相談所

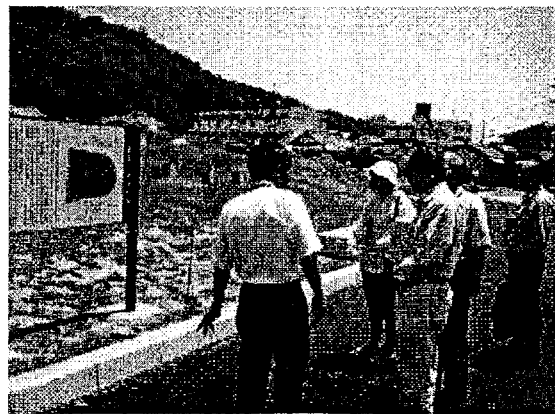
無料

何でもご相談ください。

毎週火曜日(14時~、18時~)

電話・480-5477

住所・和歌山市土入241-5



車駕之古址古墳視察。左から学芸員・森下佐知子市議と私